

第四十四号様式（第十条の四関係）（A4）

許可申請書（仮設建築物等）
（第一面）

建築基準法第85条第 項の規定による許可を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

特定行政庁

様

年 月 日

申請者氏名

【1. 申請者】

【イ.氏名のフリガナ】

【ロ.氏名】

【ハ.郵便番号】

【ニ.住所】

【ホ.電話番号】

【2. 設計者】

【イ.資格】 () 建築士 () 登録第 号

【ロ.氏名】

【ハ.建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ニ.郵便番号】

【ホ.所在地】

【ハ.電話番号】

※手数料欄

※受付欄	※消防関係同意欄	※決裁欄	※許可番号欄
年 月 日			年 月 日
第 号			第 号
係員氏名			係員氏名

(第二面)

【1. 地名地番】

【2. 住居表示】

【3. 防火地域】 防火地域 準防火地域 指定なし

【※4. その他の区域、地域、地区、街区】

【5. 主要用途】 (区分)

【6. 工事種別】 新築 増築 改築 移転

【7. 構造】 造 一部 造

【8. 階数】 地上 地下

【9. 高さ】

【イ.最高の高さ】

【ロ.最高の軒の高さ】

【10. 敷地面積】

【11. 建築面積】 (申請部分) (申請以外の部分) ()

【イ. 建築面積】 () () ()

【ロ. 建築面積の敷地面積に対する割合】

【12. 延べ面積】 (申請部分) (申請以外の部分) ()

【イ. 延べ面積】 () () ()

【ロ. 延べ面積の敷地面積に対する割合】

【13. 存続期間】 年 月 日まで

【14. 許可を要する理由】

【15. 備考】

(注意)

1. 各面共通関係

- ① ※印のある欄は記入しないでください。
- ② 数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。

2. 第一面関係

- ① 2欄は、設計者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所
所に属していないときは、所在地は設計者の住所を書いてください。
- ② 設計者が2以上のときは、第一面は代表となる設計者について記入し、別紙に他の
設計者についてそれぞれ必要な事項を記入して添えてください。

3. 第二面関係

- ① 住居表示が定まっているときは、2欄に記入してください。
- ② 3欄は、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。なお、建築
物の敷地が防火地域、準防火地域又は指定のない区域のうち2以上の地域又は区域に
わたるときは、それぞれの地域又は区域について記入してください。
- ③ 5欄は、別紙の表の用途の区分に従い対応する記号を記入した上で、主要用途をで
きるだけ具体的に記入してください。
- ④ 建築基準法第85条第4項の申請を行う場合においては、6欄の該当するチェック
ボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑤ 11欄の「ロ」及び12欄の「ロ」は、百分率を用いてください。
- ⑥ 建築物の名称又は工事名が定まっているときは、15欄に記入してください。